



飛散しないドライな潤滑・防錆剤 **CLEAR DRY COAT** [クリヤ・ドライ・コート]

従来の潤滑剤とは異なる、ニュータイプのコーティングタイプの潤滑剤です。従来の潤滑剤は、粘性のある油による油膜潤滑。もしくは潤滑性のある微粒子を配合した油による油膜+固体潤滑が一般的でした。この方法は手軽な潤滑方法ではありませんが、付着した潤滑剤がホコリや汚れなどを取込み、これらが酸化の原因になってしまったり、研磨剤として磨耗の原因になっていました。また油の特性として温度が上がると粘性が低下して、潤滑力が低下したり付着性が低下していました。しかしこのクリヤドライコートは、硬化することで表面を潤滑性のある皮膜が覆うため、ホコリや汚れの取込みや飛散が無く、安定した潤滑保護が可能になります。

優れた性能はチェーンループにも最適！

飛散、流れ落ちが無い

表面に潤滑層が硬化形成させるので、遠心力や重力などで飛散せず、熱による粘度低下も無いため、安定した潤滑保護が可能になります。

ホコリや汚れの吸着が無い

粘性油膜潤滑ではないため、ホコリや汚れを吸着することがありません。

透明なので違和感なく使える

透明な潤滑層なので、コーティングする母材のクオリティを低下させることなく、母材の状態も目視点検しやすくなります。

軟質のためダンパー効果を発揮

潤滑層は硬化といっても軟質のためダンパー効果を生み出し、タッピング音や衝撃を減少させます。

密着性が高いので防水防錆効果を発揮

密着硬化で表面を完全コーティングするので、空気や水分を遮断。これにより防水効果や防錆効果を発揮します。

*油膜潤滑よりも厚みがありますので、クリアランスの狭い部分への潤滑には不向きです。また適正がクリアランスになるまで、皮膜層の磨耗による抵抗が大きくなります。



バイクのドライブチェーン、特に高速で走る大型バイクのドライブチェーンは過酷です。高トルクでの引っぱり、ブレーキングによる引っぱりなどという機械的なストレスが大きなだけでなく、スプロケット部分でチェーンにかかる遠心力があるため、チェーンループには高い性能が求められます。この部分の遠心力は当然チェーンループにもかかり、これが飛散の原因になります。チェーンループが飛散するとチェーン自体の潤滑性能が低下するだけでなく、ホイールやタイヤなど周囲にチェーンループが付着してしまうのです。これは美観を損ねるだけでなく危険です。

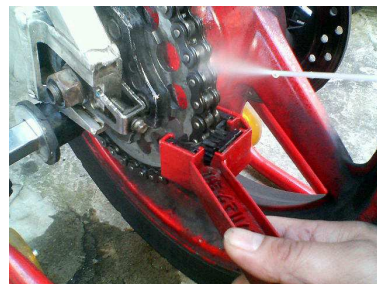
このクリヤドライコートを吹き付けると、吹き付けた瞬間は低粘度のため、チェーン各部に広がり浸透します。そして揮発性の溶剤が飛ぶと硬化し、チェーン全体をコーティングします。この皮膜は潤滑性皮膜で、爪をたてれば傷が付く程度の軟質皮膜です。そのためダンパー効果も高く高荷重にも油膜切れのような現象を起こさないため、スプロケットの磨耗を大幅に抑えることができます。また硬化型なので遠心力などで飛散することがなく、潤滑維持性能は一般的なチェーンループに対して非常に高くなります。また硬化型のためチェーンループ自体の粘性でホコリやゴミなどを吸着することが無く、これもまたスプロケットの磨耗を抑える効果となります。さらに透明皮膜のため、メッキチェーンなどのクオリティを最大限まで引き出すことが可能です。

●用途：オートバイ、自転車、段ボール製造・製函機械、食品用機械、農業用機械（芝刈り機等）、自動車、船舶等のチェーンギヤ・シャフト・ロール・ヒンジ・ポンプ・ネジ・ボルト・各種部品の可動部等の潤滑と防錆と美化。：部品、金型、刃物、船外機、バッテリー端子、屋外建造物、釣り竿等の鉄・アルミ・銅・ステンレス等金属部分のクリヤな防錆・防触

●成分：化学合成油、鉱油 ●容量：453g

有限会社エスシーメンズ
東京都大田区新蒲田1-12-6 シーメンズビル2F
TEL 03(3736)2800

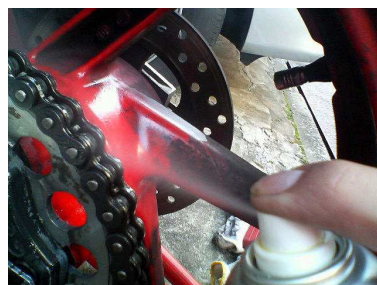
1) 5分ほど走行しチェーンを馴染ませ、チェーンクリーナーとブラシでチェーンの汚れを落します。



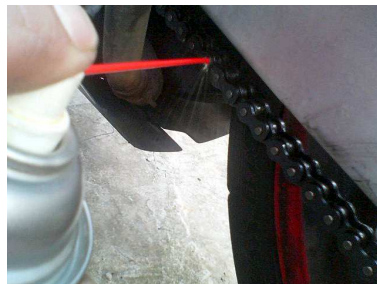
2) クリヤドライコートをよく振り、チェーンをよく振り、チェーンに吹き付けます。サイドプレートは錆防止を目的とします。



3) ローラー部分が最も重要な部分なので、ムラなく吹き付けるようにします。



4) ローラーの内側部分は、チェーン内側から吹き付けるようにします。



5) チェーン以外に飛散した部分は、早めにチェーンクリーナーを吹き付けて掃除をしておきます。



6) 最後にウエスなどを使ってきれいに掃除し、チェーン自体にべと付きがなくなったら終了。

